

知財戦略と強い特許網構築の実践

～強い特許を確保するためのクレーム戦略とその実例・留意点

日時 2016年4月15日(金) 13:00～17:00 (主催) 株式会社パテントテック社
 会場 東京都千代田区神田佐久間町1-1 第9東ビル606号 PAT606会議室 定員 5名
 受講料 29,700円(税込) ※資料付

講師 宇都宮大学客員教授 山村 正明 氏 (元花王株式会社特許部長)

【略歴】

1975.大阪大学基礎工学研究科化学専攻博士課程修了
 1975.花王株式会社 研究所 特許係
 1983.花王株式会社 研究室 特許係
 1987.花王株式会社 特許係
 1990.花王株式会社 知財センター 部長
 2005.宇都宮大学 教授 知的財産センター長
 2013.宇都宮大学退職

<主要著書>

★「化粧品研究開発者に必要な特許に関する知識」,Cosmetic Stage,6.No.7,p33～55(2012)
 ★「アナログ時代の知財戦略(1～2)」
 研究開発ジャーナル,5.No.11,p47～49(2009)及び5.No.12,p45～48(2009)
 ★「知財戦略で活用した地 活性化マーケティング(上・中・下)」
 週刊書林,26,p14～15(2008),2009,p8～11(2008)及び2013,p10～11(2008)
 ★「知財のイノベーション」(日刊工業新聞社 連載記事,2006.8～2006.11)

申込受付は終了しました

趣旨

ライバル企業に勝つためには、知的財産権重視の経営が重要であり、事業戦略や研究戦略と整合した知財戦略を定め、これを実現していく「強くても良い特許網の構築」が絶対条件であります。このセミナーでは、知財部門の人、研究リーダーなどの知財の重要性を意識している人や社内での知財教育に関心のある人を主対象にしたものであり、事例や最近の判例を多数取り入れて、知財戦略、訴訟に強い特許出願について分かりやすく説明する実践的なセミナーです。

プログラム

I.特許制度の要点

1.特許要件

- (1) 審査官の審査の仕方
- (2) 進歩性と容易想到性
- (3) 判例から見た進歩性
 - 1) 阻害要因
 - 2) 動機付け
 - 3) 事後分析的思考の排除
 - 4) 「試みをしたはず」の示唆
 - 5) 解決課題の設定

2.技術的範囲の解釈と明細書参酌

- (1) 要旨の認定と技術的範囲の解釈における明細書
- (2) 定義的表現と例示的表現
- (3) 均等論

II.「強くても良い特許網」の構築

1.強くても良い特許

- (1) 有効性の低い特許の価値
- (2) 特許網構築によるライバルへの包囲網構築

2.出願活性化の仕掛け

3.発明の展開

- (1) 物の特許と方法の特許
- (2) 川上製品と川下製品

4.明細書等作成の留意点

(1) 3つの視点

(2) 請求項のポイント

- 1) サポート要件
- 2) 明確性要件
- 3) 内的付加と外的付加

(3) 明細書のポイント

- 1) 実施可能要件
- 2) 好ましい態様と中位概念
- 3) ポジティブ表現

5.判例から見た明細書等記載要件

III.戦略的クレーム

- 1.用途発明クレーム
- 2.パラメータクレーム
- 3.機能クレーム
- 4.プロダクト・バイ・プロセスクレーム

IV.ノウハウ保護と特許出願

- 1.ノウハウ保護と出願の選択
- 2.ノウハウ保護の留意点

V.事例にみる知財戦略

『知財戦略と強い特許網構築の実践～強い特許を確保するためのクレーム戦略とその実例・留意点～』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
③			

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法

左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)パテントテック社が行います。折り返し、パテントテック社から受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、7日以内にお手元に届かない場合は、パテントテック社(TEL:03-5297-1131)へご一報下さい。

■お支払

請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い

ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。